

「三遊亭円楽独演会」

2月12日（土） 時間／13：00開場、14：00開演

チケット
好評発売中!!

人気テレビ番組でお馴染みの六代目三遊亭円楽さんが、津山文化センターで初の高座。
ウィットにとんだ軽妙洒脱で知的なセンスと斬れのある話芸で、会場を爆笑の渦に巻き込みます。
～生きている芸の風薫る～ 座布団の上から描き出す小宇宙をお聴き逃しなく！
ぜひこの機会にご堪能ください！！



Profile

落語家 六代目 さんゆうていえんらく 三遊亭円楽

青山学院大学在学中、師匠・五代目三遊亭円楽の目に留まり、落語の世界に誘われ、前座修行をしながら同大学を卒業。入門時から将来を嘱望され、1977年には、弱冠27歳にして笑点の大喜利レギュラーメンバーに抜擢されました。現在では、そのキャラクターは大喜利に欠かすことのできない存在となっています。2007年から、福岡市にて「博多天神落語まつり」のプロデュースを手がけています。2019年より「さっぽろ落語まつり」のプロデューサーも務め、東西の落語界の交流に力を注ぎ、「落語」の底上げと活性化、そして更なる文化の高みへと牽引してまいります！



大神楽曲芸師 やなぎやゆきのすけ 柳貴家雪之介

1984年8月24日生まれ。3歳のとき、父 柳貴家正楽に師事する。5歳、EXPO'90大阪万博で初舞台。1994年正楽社中の一員として芸術祭公演に参加。2009年柳家花緑の一門となり、柳貴家雪之介に改名。様々なイベントやTV・舞台などで活動の場を広げている。

※大神楽とは：日本最古の芸能であり、獅子舞で魔除けをし、曲芸で福を招く伝統芸能。

【会場】津山文化センター 大ホール

【出演】六代目 三遊亭円楽
柳貴家雪之介

【料金】一般：3,500円（当日4,000円）、大学生以下：1,500円（当日2,000円）
友の会会員：3,000円

※全席指定・税込 ※未就学のお子様のご入場はご遠慮ください。

※車椅子席をご希望の方は、事前にお問い合わせください。

【プレイガイド】津山文化センターのみの販売となります。

【主催】公益財団法人 津山文化振興財団

【後援】津山市、山陽新聞社、津山朝日新聞社、テレビ津山

【お問い合わせ】公益財団法人 津山文化振興財団 ☎0868-24-0201

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力をお願いします。

※座席の間隔を空けてホールの収容人数の50%以下で開催します。隣り合うお席にはお座りいただくことができませんのでご理解のほどお願いします。

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。